

## 「第3回筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座」開催記

医学医療系 會田 雄一

平成 29 年 2 月 12 日（日）に茨城県立医療大学大講義室において第 3 回筑波大学・茨城県立医療大学合同公開講座を開催しました。この公開講座は筑波大学が開設している履修証明プログラム「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」の一部を地域の医療専門職の方々に提供するものです。

履修証明プログラムは医療専門職として働く社会人を対象にしており、チーム医療の意識を高めて実臨床の場で「多職種連携」を実践できるようになることを目指しています。今回の公開講座ではチーム医療の実践例として脳卒中を取り上げました。はじめに、茨城県立医療大学医科学センターの松下明先生（日本脳神経外科学会専門医）に「脳卒中治療の中の大切な時間」という演題名で基調講演をしていただきました。続いて、一般講演「脳卒中における取り組みと多職種に期待すること」として臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士の視点からご発表していただきました。一人目は東京慈恵会医科大学附属病院中央検査部に勤務されている臨床検査技師の河合昭人先生、二人目は大阪大学医学部附属病院医療技術部放射線部門に勤務されている診療放射線技師の東丈雄先生、三人目は茨城県立医療大学付属病院リハビリテーション部理学療法科に勤務されている理学療法士の岡本善敬先生でした。当日は履修証明プログラムの履修生を含めて、臨床検査技師 18 名、

診療放射線技師 31 名、理学療法士 13 名、その他 47 名が参加しました。

筑波大学が開設する履修証明プログラムについては「多職種連携医療専門職養成プログラム」の Web サイトをご覧ください。



筑波医療科学 第13巻 第1号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2017年4月24日